

# 県老連だより



発行  
一般財団法人  
佐賀県老人クラブ連合会

会長 木下 治 紀

〒840-0804 佐賀県佐賀市神野東二丁目3番33号

(佐賀県長寿センター はればれ)

TEL (0952) 33-3520

平成30年度

## 佐賀県老人クラブリーダー研修会



7月13日(金)佐賀市文化会館で県内約800名の老人クラブリーダーが参加し、佐賀県老人クラブリーダー研修会が開催されました。

この日は一週間前の平成最大の記録的豪雨『平成30年7月豪雨』とは違って変わり、猛暑の中で開催となりました。

会長の挨拶では、大隈重信公の母親が残した教え、

- 1、喧嘩はするな
- 2、意地悪はするな
- 3、過去をよくよくするな
- 4、先を見通して暮らせ
- 5、困っている人を助けよ

を紹介され、老人クラブの原点である「仲間づくり」を通じて、楽しい活動と地域社会に貢献する活動の推進を目指しましょう。と力強く話されました。

式典では、老人クラブの育成発展に功績があった個人八名、永年勤続一名、二団体に表彰状と、永年佐賀県老人クラブ連合会副会長、理事としてご尽力いただいた一名の方に感謝状が贈られました。受賞者を代表され、前佐賀県老連副会長、原口擴様がお礼の言葉を述べられました。また、来賓の山口佐賀県知事、石倉佐賀県議会議長から祝辞をいただきました。

今年度の午前の講演では、江里口小城市長による『維新への道のりin小城』の演題で、小城鍋島藩の歴史の紹介を中心に、

老人クラブの活動は地域にとって必要不可欠であり、活動を展開するには健康であることの重要性を講演していただきました。

午後の講演では、朝倉市ボランティア連絡協議会会長、師岡愛美氏による『目指そう！生涯現役で活き活きと！』の演題で、昨年朝倉市での豪雨災害時や、その後のボランティア活動と継続されている体験をもとに、健康で活き活きと活動していくことの大切さを講演していただきました。地域のみなさんが協力し合い、活動することの大切さを改めて教えられました。

活動事例発表では、初めに昨年度全老連優良老人クラブ表彰を受賞の唐津市山本老人クラブ、峯信廣会長から「山本老人クラブ活動報告」について発表されました。近年住宅が増え、三分の二以上が振興住宅だが、非常に協力的、積極的に奉仕活動、地域に対する貢献活動に参加されていること、また、各サークル活動紹介の発表をしていただきました。

次に、昨年度厚生労働大臣表彰の優良老人クラブ表彰を受賞の伊万里市波多津浦老人クラブいろは会、久保清人会長から「浦老人クラブいろは会の活動報告」について発表されました。組織のまとまりがよく、自治公民館を拠点とした各種活動を実施、特に葬儀は自治公民館で行われていること、地区役員・会員との交流、健康の大切さの再認識、葬儀費用の節減に大好評



来賓の山口知事、石倉議長



表彰、感謝状授与の皆様

で、仲間意識や地域での支え合いのきずなが強くなり、連帯感を醸成する取り組みであることの発表をしていたいただきました。最後は各ブロック代表の四団体による素晴らしい踊りやダンスが披露され、無事研修会を盛大に終了することができました。各市町老連の役員の皆様、事務局の皆様、お疲れさまでした。また、女性委員の皆様には、前日の準備から、終了の後片付けまで大変ご苦勞様でした。心より感謝を申し上げます。

## 講演

江里口秀次小城市長  
「維新への道のり in 小城」



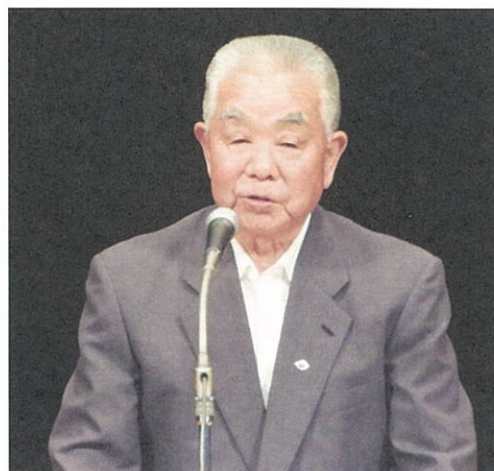
師岡愛美朝倉市ボランティア連絡協議会会長  
「目指そう！生涯現役で生き活きと！」



# 事例発表



唐津市山本老人クラブ  
「山本老人クラブ活動報告」  
峰 信廣会長



伊万里市波多津浦老人クラブ  
「浦老人クラブいろは会の活動報告」  
久保 清人会長

# 舞台発表



上峰町老連 友愛会  
花笠音頭



伊万里市老連 川内野老人クラブ  
川内野夢工房音頭&ソーランよさこい



多久市老連 多久町老人クラブ長寿会  
多久高取さん音頭



武雄市老連 三間坂寿楽会  
銀座カンカン娘と手あそび

◎老人クラブ育成功労者表彰 8名

| 市町名  | 市町老連役職名               | 氏名    |
|------|-----------------------|-------|
| 佐賀市  | 前 新栄校区老連副会長           | 石丸 敏雄 |
| 佐賀市  | 蓮池校区老連顧問              | 副島 昌治 |
| 唐津市  | 中央第4老人クラブ会長<br>相知支部監事 | 内山 勝  |
| 唐津市  | 前 唐津市老連巖木支部支部長        | 中島 亀夫 |
| 鳥栖市  | 鳥栖市老連副会長・女性部長         | 下田 節子 |
| 鳥栖市  | 鳥栖地区女性部長              | 田中 和子 |
| 武雄市  | 前 山内町鳥海クラブ寿楽会会長       | 松尾 久  |
| みやき町 | みやき町老連副会長・女性部長        | 平井ヤス子 |

◎優良老人クラブ表彰 1団体

| 市町名 | 優良老人クラブ名 | 会長名   |
|-----|----------|-------|
| 多久市 | 多久町老人クラブ | 江打 正敏 |

◎優良市町老連表彰 1団体

| 市町名  | 優良老人クラブ名     | 会長名   |
|------|--------------|-------|
| みやき町 | みやき町老人クラブ連合会 | 森田 英徳 |

◎永年勤続職員表彰 1名

| 市町名 | 氏名    | 在職期間：年 | 役職期間                     |
|-----|-------|--------|--------------------------|
| 武雄市 | 力安 博之 | 12年    | 内田寿会 会計 12年<br>東川登町会長 2年 |

◎感謝状 1名

| 市町名  | 県老連役職名   | 氏名   | 市町老連役職名    |
|------|----------|------|------------|
| 伊万里市 | 前 県老連副会長 | 原口 擴 | 前 伊万里市老連会長 |



式典では、老人クラブ育成功労表彰八名、優良老人クラブ表彰一クラブ、優良市町老人クラブ連合会表彰一連合会、永年勤続職員表彰一名に、県老連木下会長から表彰状と記念品が、併せて県老連の理事として長年ご尽力いただいた一名に感謝状と記念品が贈られました。受賞の皆様、誠におめでとうございます。これからも老人クラブ活動にご助力いただきますようお願いいたします。

# 県老連新体制

平成三十年五月三十日開催の定時評議員会において、新しい理事、監事が選任されました。これを受け、同日午後開催された理事会において、正副会長、理事・常務理事が選任されました。また、評議員の補充選任についても承認されました。

平成三十年度の県老連の役員は次の方々です。

## 役員（理事・監事）

| 役職名  | 氏名    | 所属老連役職名   | 備考 |
|------|-------|-----------|----|
| 会長   | 木下 治紀 | 佐賀市老連会長   |    |
| 副会長  | 高松 昭三 | 鹿島市老連会長   |    |
| 副会長  | 久野 絹子 | 佐賀市老連副会長  |    |
| 副会長  | 中島 馨  | 伊万里市老連会長  | 新任 |
| 副会長  | 古賀 俊弘 | 神崎市老連会長   | 新任 |
| 理事   | 龍頭 欣巳 | 鳥栖市老連会長   | 新任 |
| 理事   | 田中 和夫 | 小城市老連会長   | 新任 |
| 理事   | 井上 武則 | 唐津市老連会長   | 新任 |
| 理事   | 江頭 義太 | 江北町老連会長   |    |
| 常務理事 | 古賀美由紀 | 県老連事務局長   |    |
| 監事   | 江打 正敏 | 多久市老連会長   | 新任 |
| 監事   | 渡辺 一夫 | 玄海町老連副会長  | 新任 |
| 監事   | 片淵 英正 | 太良町老連事務局長 | 新任 |



## 女性委員

| 役職名  | 氏名     | 所属老連役職名    | 備考 |
|------|--------|------------|----|
| 委員長  | 久野 絹子  | 佐賀市老連副会長   |    |
| 副委員長 | 古市スガ子  | 玄海町老連副会長   |    |
| 委員   | 久米ハル子  | 佐賀市老連理事    |    |
| 委員   | 中島 順子  | 唐津市老連副会長   | 新任 |
| 委員   | 下田 節子  | 鳥栖市老連副会長   |    |
| 委員   | 平川 邦子  | 多久市老連副会長   |    |
| 委員   | 井出口ミサヲ | 伊万里市老連副会長  |    |
| 委員   | 山口 倫榮  | 武雄市老連副会長   | 新任 |
| 委員   | 田中 初江  | 嬉野市老連女性部長  | 新任 |
| 委員   | 堤 紘子   | 小城市老連女性部長  | 新任 |
| 委員   | 古賀 桂子  | 神崎市老連副会長   |    |
| 委員   | 中島登美子  | 吉野ヶ里町老連副会長 |    |
| 委員   | 平井ヤス子  | みやき町老連副会長  |    |
| 委員   | 大宅シエ子  | 有田町老連副会長   |    |
| 委員   | 田中アサ子  | 江北町老連副会長   | 新任 |
| 委員   | 藤武 和子  | 白石町老連副会長   |    |

## 評議員

| 氏名    | 所属老連役職名   | 備考 |
|-------|-----------|----|
| 古賀 一彦 | 佐賀市老連副会長  | 新任 |
| 中原 慎吾 | 唐津市老連副会長  | 新任 |
| 原 武嗣  | 鳥栖市老連副会長  |    |
| 野口 昌英 | 多久市老連副会長  |    |
| 弘川 勝彦 | 伊万里市老連副会長 | 新任 |
| 内田 徳男 | 武雄市老連会長   |    |
| 馬場 喜彦 | 鹿島市老連副会長  |    |
| 古賀 壽美 | 小城市老連副会長  |    |
| 北村 秀茂 | 嬉野市老連会長   | 新任 |
| 井上 達美 | 神崎市老連副会長  | 新任 |
| 大川 正久 | 吉野ヶ里町老連会長 | 新任 |
| 山本 静磨 | 基山町老連会長   | 新任 |
| 福島 薫  | 上峰町老連会長   |    |
| 中島 正利 | みやき町老連副会長 |    |
| 寺田 司  | 玄海町老連会長   |    |
| 松尾 利興 | 有田町老連副会長  |    |
| 堅固 勲  | 大町町老連会長   | 新任 |
| 坂本 清登 | 江北町老連副会長  | 新任 |
| 江口 武好 | 白石町老連会長   |    |
| 池田 直彦 | 太良町老連会長   |    |

# 平成29年度 収支決算書 ※正味財産増減ベースを簡略

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

| I 正味財産増減の部          | 当年度         | 前年度         | 増減          |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|
| 1 経常増減の部            |             |             |             |
| (1) 経常収益            |             |             |             |
| 基本財産、特定資産運用益        | 432         | 836         | △ 404       |
| 分担金                 | 8,290,620   | 8,478,470   | △ 187,850   |
| 事業収益                | 4,600,727   | 3,941,504   | 659,223     |
| 受取補助金等              | 5,514,000   | 5,374,000   | 140,000     |
| 受取負担金振替額            | 3,172,400   | 0           | 3,172,400   |
| 受取寄付金               | 72,200      | 43,500      | 28,700      |
| 雑収益                 | 24,174      | 174,795     | △ 150,621   |
| 経常収益計               | 21,674,553  | 18,013,105  | 3,661,448   |
| (2) 経常費用            |             |             |             |
| 実施事業（事業費）           | 12,114,381  | 14,478,046  | △ 2,363,665 |
| 健康保持増進事業            | 3,085,245   | 3,127,946   | △ 42,701    |
| 高齢者相互支援推進啓発事業       | 2,612,537   | 2,028,363   | 584,174     |
| リーダー養成事業            | 4,224,327   | 7,005,978   | △ 2,781,651 |
| 育成指導普及事業            | 2,192,272   | 2,315,759   | △ 123,487   |
| 九州ブロック事業ブロック研修（事業費） | 3,674,793   | 1,304,782   | 2,370,011   |
| 法人会計（管理費）           |             |             |             |
| 法人運営等               | 3,762,104   | 4,090,809   | △ 328,705   |
| 経常費用計               | 19,551,278  | 19,873,637  | △ 322,359   |
| 当期経常増減額             | 2,123,275   | △ 1,860,532 | 3,983,807   |
| 2 経常外増減の部           |             |             |             |
| (1) 経常外収益           | 0           | 0           | 0           |
| (2) 経常外費用           | 0           | 1           | △ 1         |
| 固定資産処分損（建物処分損）      | 0           | 1           | △ 1         |
| 当期経常外増減額            | 0           | △ 1         | 1           |
| 他会計振替額（他会計繰入、他会計繰出） | 0           | 0           | 0           |
| 当期一般正味財産増減額         | 2,123,275   | △ 1,860,533 | 3,983,808   |
| 一般正味財産期首残高          | 20,524,580  | 22,385,113  | △ 1,860,533 |
| 一般正味財産期末残高          | 22,647,855  | 20,524,580  | 2,123,275   |
| II 指定正味財産増減の部       |             |             |             |
| 受取負担金（九州ブロック積立金）    | 228,600     | 229,000     | △ 400       |
| 一般正味財産への振替額         | 3,172,400   | 0           | 3,172,400   |
| 負担金                 | 3,172,400   | 0           | 3,172,400   |
| 当期指定正味財産増減額         | △ 2,942,800 | 229,000     | △ 3,171,800 |
| 指定正味財産期首残高          | 2,943,800   | 2,714,800   | 229,000     |
| 指定正味財産期末残高          | 0           | 2,943,800   | △ 2,943,800 |
| III 正味財産期末残高        | 22,647,855  | 23,468,380  | △ 820,525   |

「平成三〇年度九州ブロック 老人クラブリーダー研修会」に参加して

平成最大の記録的豪雨『平成30年7月豪雨』の中、佐賀県からは木下会長はじめ15名が研修会に参加しました。

大会は、九州各県・指定都市老人クラブ連合会連絡協議会会長（佐賀県老連会長）の木下治紀会長の挨拶で開会され、開会行事の後全老連の基調報告があり、参加者は三部会に分かれ、事例研究に真剣に参加いたしました。

6日の帰りの際、新鳥栖駅についたものの、豪雨の影響で普通列車の運行が停止しており、急遽貸切バスを依頼し、佐賀市へ帰省しました。その間道路には水が溢れている所が多く見られ、また、上りの道路は新鳥栖駅周辺から佐賀市金立まで大渋滞状態でした。予想外の状況でしたが、参加者のみなさんも無事に帰宅され、安心したところです。皆様大変お疲れさまでした。

参加者を代表され、みやき町老連森田会長から研修会に参加しての感想を投稿していただいております。



みやき町老人クラブ連合会  
会長 森田 英徳

去る七月五～六日の二日間、表記研修会に参加しましたがその感想を報告します。

**一 目 目** 本研修会は九州各県・指定都市老人クラブ連合会連絡協議会が主催するものであり、同協議会の会長である木下治紀氏（佐賀県老連会長）の挨拶により開会されました。

研修は全老連常務理事齊藤秀樹氏による「基調報告」に始まり、次に三部会に分かれた「事例研究」が行われました。

基調報告は、全国の老人クラブ活動が直面している課題について、的確なピックアップと明快な取り組みを指南していただきました。

特に一七〇〇人余にのぼる会員アンケート結果の解析に基づいたものであり、入会のきっかけがクラブや会員による勧誘が入会の一番の要因であること、そのためには自分達自身が楽しい活動をしていることが最も大事であるとのこと指導がとて身にも染みるものでした。

事例研究では第一研究部会「健康づくり」

介護予防の推進」に属して三人の事例発表を聞きました。中でも福岡市博多区老連橋崎真雄会長の発表は、自らが所属する単位クラブの活動として、九部のサークルで会員同士の交流を深め、会員外の高齢者に比べて介護認定率が大変少ないとの報告がなされました。

なお、助言者の八田冷子氏は3人の発表内容に丁寧に解説を加え、更に自身の考えをもとにした指導により部会の締めとしていただきました。

**二 目 目** いきいきクラブ体操のあと、鹿児島経済同友会代表幹事津曲貞利氏による講演「地域から世界へ」をお聞きして全体会（研究部会報告）がなされました。

3研究部会の報告はそれぞれ熱心な発表、質疑が行われた様子が伺われ、興味あるものでありましたが、私が一番感心したことは、佐賀県から参加したみなさんが講演者や発表者の発言をとて熱心に聴き取ろうとされる姿をみたことです。沢山のことを教えていただき心から感謝いたします。

昨年はこの研修会を佐賀市で開催し、平成二十九年七月九州北部豪雨に見舞われ開催県として大変気を揉んだところですが、今年は更に広範囲な豪雨と重なり、全国で亡くなられた方々を弔い、被災地の一日も早い復旧を祈りつつ研修会参加の感想とします。

# 会 員 増 強 運 動

全老連では、百万人の会員増強を目標に、平成二十六年  
 度から三十年度までの五年間を運動期間として、  
 「百万人会員増強運動」を推進しています。  
 佐賀県老連では、「六千五百人会員増強」を目標に  
 設定し、老人クラブの役員をはじめ会員の皆様には、  
 この四年間非会員への声掛けや勧誘活動等に積極的に  
 取り組んでいただいたところでありますが、会員数は昨年度  
 比二千八百八十九人減の六万五千五百八十五人となりまし  
 た。

## 会員増強運動特別賞受賞

全老連では、会員増強運動に顕著な実績のあった  
 市町老連及び単位老人クラブを対象に特別賞を授与  
 されています。

県内の各市町老連でも精力的に運動に取り組んで  
 いただき、前年度より会員数が増加した次の老人ク  
 ラブが特別賞を受賞されました。市町老連としては  
 「鹿島市老人クラブ連合会」、単位クラブとしては、  
 佐賀市の「高木瀬校区老連東高木3区長生会」、太  
 良町の「端古賀老人クラブ」、唐津市の「唐津支部  
 佐志老人クラブ」の三団体が受賞されました。

受賞された四団体の皆様、誠におめでとうござい  
 ます。

今後もお一層、会員増強運動に取り組んでいた  
 だきますようお願いいたします。

H30年度市町老人クラブ会員数対前年度比較

H30年 4月 1日現在 (単位:人)

| 区分<br>市町老人クラブ名 | 平成30年4月1日現在<br>(A) |        | 平成29年4月1日現在<br>(B) |        | 比較増減<br>(A) - (B) |        |
|----------------|--------------------|--------|--------------------|--------|-------------------|--------|
|                | クラブ数               | 会員数    | クラブ数               | 会員数    | クラブ数              | 会員数    |
| 佐賀市            | 304                | 12,441 | 305                | 13,025 | -1                | -584   |
| 唐津市            | 169                | 9,716  | 175                | 10,060 | -6                | -344   |
| 鳥栖市            | 39                 | 3,032  | 39                 | 3,098  | 0                 | -66    |
| 多久市            | 9                  | 833    | 9                  | 877    | 0                 | -44    |
| 伊万里市           | 30                 | 4,178  | 32                 | 4,568  | -2                | -390   |
| 武雄市            | 70                 | 4,359  | 70                 | 4,452  | 0                 | -93    |
| 鹿島市            | 51                 | 2,477  | 50                 | 2,473  | 1                 | 4      |
| 小城市            | 30                 | 1,306  | 31                 | 1,403  | -1                | -97    |
| 嬉野市            | 58                 | 2,816  | 59                 | 2,924  | -1                | -108   |
| 神埼市            | 70                 | 3,028  | 70                 | 3,157  | 0                 | -129   |
| 市計             | 830                | 44,186 | 840                | 46,037 | -10               | -1,851 |
| 吉野ヶ里町          | 30                 | 1,473  | 31                 | 1,508  | -1                | -35    |
| 神埼郡計           | 30                 | 1,473  | 31                 | 1,508  | -1                | -35    |
| 基山町            | 4                  | 338    | 4                  | 354    | 0                 | -16    |
| 上峰町            | 25                 | 977    | 25                 | 992    | 0                 | -15    |
| みやき町           | 52                 | 3,559  | 52                 | 3,608  | 0                 | -49    |
| 三養基郡計          | 81                 | 4,874  | 81                 | 4,954  | 0                 | -80    |
| 玄海町            | 15                 | 841    | 16                 | 878    | -1                | -37    |
| 東松浦郡計          | 15                 | 841    | 16                 | 878    | -1                | -37    |
| 有田町            | 40                 | 3,203  | 40                 | 3,242  | 0                 | -39    |
| 西松浦郡計          | 40                 | 3,203  | 40                 | 3,242  | 0                 | -39    |
| 大町町            | 22                 | 774    | 22                 | 811    | 0                 | -37    |
| 江北町            | 31                 | 1,616  | 30                 | 1,619  | 1                 | -3     |
| 白石町            | 59                 | 3,970  | 60                 | 4,034  | -1                | -64    |
| 杵島郡計           | 112                | 6,360  | 112                | 6,464  | 0                 | -104   |
| 太良町            | 22                 | 648    | 23                 | 691    | -1                | -43    |
| 藤津郡計           | 22                 | 648    | 23                 | 691    | -1                | -43    |
| 県計             | 1,130              | 61,585 | 1,143              | 63,774 | -13               | -2,189 |

会員増となった市町老連は別表の通り、今年度は鹿島市  
 老連のみ、という結果になりました。また、昨年度中に新  
 設されたクラブは二クラブでした。  
 会員増強運動は最終年度となります。運動推進のPRや  
 会員一人ひとりが担い手となった勧誘運動に積極的に取り  
 組み、仲間を増やしましょう。  
 なお、今年度のクラブ数・会員数は別表のとおりです。



# 佐賀市老人クラブ

## 連合会

### 活動について

佐賀市老連会長 木下 治紀  
 平成三十年度の佐賀市老連は304クラブの12, 441名で組織しています。六十歳以上での加入率は15・8%、六十五歳以上では19・7%と決して高い方ではありませんが少しでも会員が増えるように努力しています。

佐賀市老連は平成18年4月1日に佐賀市と佐賀郡の諸富町・大和町・富士町・神埼郡の三瀬村が合併し、その後、平成20年4月1日には佐賀市と佐賀郡の川副町・東与賀町・久保田町が合併して出来ました大きな組織です。北は福岡市に隣接し、南は有明海に接し、東は神崎市や福岡県大川市に接し、西は唐津市、小城市に接している南北に細長い佐賀市となっています。  
 佐賀市は、27の町村、校区老連の会長と7名の女性理事で組織されていますが、旧

佐賀市の日新校区と開成校区の老連が役員  
 の成り手が無く休止している状況でありま  
 すが、再度の復活を期待している状況です。

佐賀市老連の活動としては5月に各単位  
 クラブより2名の代議員の参加を得て佐賀  
 市文化会館中ホールで総会を開催して、前  
 年度の事業報告・会計報告、新年度の事業  
 計画・予算計画について審議して頂いてい  
 ます。総会により承認された事業を実施に  
 向けて、4つの専門部会（総務部・教養部・  
 体育部・福祉部）での協議を踏まえて事業  
 を推進しています。

体育事業として、女性GG大会、ゲート  
 ボール大会、GG大会、交通安全GG大会、  
 ペタンク大会、ニュースポーツ体験講習会  
 を年2回開催。

友愛活動ヘルパー研修会、新任単位クラ  
 ブ会長研修会、交通指導員研修会、理事研  
 修会、女性部リーダー研修会、女性部長研  
 修として料理講習会・施設訪問の実施。

囲碁・将棋大会の開催、佐賀市からの委  
 託事業として高齢者スポーツ大会は各校区  
 老連毎や複数の老連が一緒になって開催  
 し、老人クラブ会員以外の未加入高齢者も  
 一緒になって地域の各種団体の協力を仰ぎ  
 ながら実施しています。

秋頃にはこれも佐賀市の委託を受け高齢  
 者趣味の作品展を実施しており、一般高齢  
 者、施設入所者、老人クラブ会員からの出  
 展により佐賀市立図書館で4日間開催し、  
 優秀作品の表彰式を行っています。

平成26年度より会員増強運動として平成  
 30年度まで5ヵ年計画で実施しています  
 が、なかなか実績が上がらずに会員減少に  
 歯止めが止まりませんが、それでも会員増  
 強運動を取り組んだ結果、会員の減少幅を  
 圧縮することが出来、成果はあったと思っ  
 ています。

平成28年9月には佐賀市の自治会協議会  
 に老人クラブへの理解と老人クラブの未設  
 置地域の立ち上げについて要請を行いまし  
 たが、理解のあった自治会では成果が見え  
 てきていますので、再度、平成29年9月に  
 佐賀市自治会協議会に要請をしました。

老人クラブの活動は何と云っても会長や  
 役員の皆様の積極的な姿勢が必要であり、  
 いづれにしても老人クラブでの楽しい集ま  
 りや各種の事業が出来ることが問題であり、  
 老人クラブでの単独では無くて、地域と一  
 体となってより多くの皆さんの参加が必要  
 であると思っていますので積極的に参加し  
 て頂きたいと思えます。

# 佐賀市老連高木瀬 校区長生会

米寿祝い



人生の節目の祝い「米寿祝い」を毎年12月初旬に行っている。今年は昭和5年（1930年）生まれの人である。この年、世界大恐慌の影響で日本でも大不況となり、街は失業者であふれました。ま

た、昭和6年は満州事変が勃発した年で世情はだんだん暗くなっていく時代でした。

昭和12年には日中戦争、そして、昭和16年には真珠湾攻撃をもって太平洋戦争が始まり、14〜15才ごろ昭和20年8月15日の終戦の日を迎えるまでまさに苦勞一筋の時代でした。

昭和22年に日本国憲法が施行され、サンフランシスコ講和条約が発効し、主権が回

復、我が国は再び経済発展を遂げていきます。その当時「三種の神器」と呼ばれたテレビ・冷蔵庫・洗濯機が一般家庭に普及しました。昭和39年には「東京オリンピック」さらに45年「大阪万博」47年「札幌オリンピック」50年の「沖縄海洋博覧会」と、その後は63年昭和天皇が崩御され元号が平成に改まり、バブル崩壊、ソビエト連邦解体による東西冷戦の終結、阪神大震災、米国際テロ、東日本大震災と福島原発事故などの激動を経て今日に至っています。

今日の日本があるのも米寿の皆様の努力の賜物、と言っても過言ではありません。生きてこられた個々の歴史に感謝し、米寿祝いをしています。

最後に米寿祝いの川柳

※米寿から 青いと言われ 喜寿が照れ

※七掛けでも 米寿はやっぱり えらい年

※ワシがやる！ 米寿の祖父が 腕まくり

※米寿祝い 入れ歯で良く食い よく笑い



## 唐津の海をきれいにする活動をしませんか？

- ☆私たちは魚と一緒にプラスチックを食べている！？
- ☆2050年までに、海のごみが魚の総重量を超える！？



ゴミは設備や機械でいくら取り除いても人の意識は変わりません。

1人1人が関心を持って、子どもたちが安心して成長できる環境を、私達が創っていきましょう！

## ～拾う時代から捨てない時代へ～

問合せ：志道城内老人クラブ 海洋汚染防止活動実行委員会 唐津市東城内 13-44

代表 江藤正弘：090-4773-1192 九鬼泰子：090-7263-0430

## 唐津市老連志道 城内老人クラブ

### 海洋汚染防止活動計画書

(現在実施中)

会長 江藤 正弘

### 活動の主旨

今日まで、海はさまざまな糧と癒やしを我々に与えています。ところがこの母なる海が年々汚染の度合いを深め、地球全体の問題として世界各地の海岸から海へプラスチック廃棄物が、海洋環境を汚染し、生態系に悪影響を及ぼして最近地球環境の危機が叫ばれ、連日新聞、テレビで報じられています。

地域の高齢者が一日でも長く元気で自立し、社会貢献できることを願い今年度4月より、月1回(年間7回)玄海灘に浮かぶ七つの島を巡り、微力ながら、すべての子供達のために海洋汚染防止の活動を行っています。これからは各自が、ゴミを拾う時代から捨てない時代(捨てる概念を捨てる)の広報活動に汗を流し、島民との交流と絆を深めています。

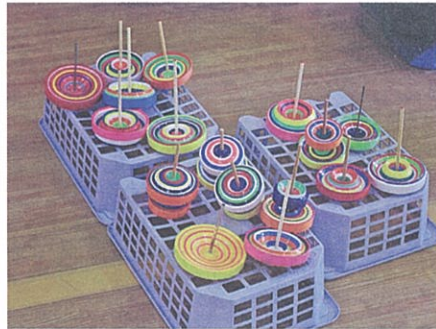


# 神崎市老人クラブ 連合会

## 世代間交流（昔あそび）

神崎市子どもまつり（今年で20回目）において老人クラブも毎回コーナーを受け持ち、今年度も昔あそびのコーナーをもち子ども達との交流を行なった。

今年はコマづくり、紙鉄ほうあそび、又小物づくり（創作）を行なった。毎回多くの子どもが参加し、熱心に楽しくコマづくり、小物づくりに取り組んでおりました。



# 伊万里市老連 松浦町老人会

## 役員の絆を大切に、活動をスタート

会長 松尾金四郎

市老連理事会の町定例会を8月6日、松浦公民館において各地区会長・女性部長（15名）を交えて話し合い、和やかな雰囲気のもとに横との繋がりを大切にしながら友人間の愛情と堅い絆を深め、終了後は8月23日伊万里市民会館で開催される老人福祉大会に演芸の部、踊で出場するため、役員全員でいまり松浦音頭の練習をしました。

初めての人も何名かいて、中々上手に踊れなかったけど、完璧じゃなくても大丈夫と大きな声に気持ち少し楽になり元気をもらいました。これが友愛という事だと心に深く感じました。これからも役員として、又仲間として親交を深め大事にしなければと思いました。

## 多久市老連 悠々クラブ

### 諸活動を通しての会員相互の 親睦と世代

当クラブは、多久市の中心地自由ヶ丘区(約100世帯)にあり、平成13年5月に設立し、平成16年4月、市老連に最も遅く加入した新しいクラブです。

65歳からの入会を基本とし、ほぼ全員が会員(平成30年4月現在75名)になっています。

活動の基本方針は、  
・会員相互の親睦を図るとともに教養を高め、健康増進に努めること

・世代間あるいは地域社会と交流、連携を深めること  
を基本理念としています。

クラブ内では、毎月1回定例会を実施し、会員の誕生祝い会、区長や民生委員からの現状説明、専門職を招いての健康相談、部外講師らによる特別講演や安全指導の講話、そして最後はみんなとお喋りする自由時間など、会員はこの日が来るのを楽しみにしています。

す。

またクラブ内には、加入が任意のグラウンドゴルフ部、緑化部、サロンの部の三つの専門部会を設け、それぞれで独自の活動を行っています。

区をあげての恒例の大きな年間行事として、文化展・夏祭りが行われていますが、クラブとして行事そのものに積極的に参加することはもちろんのこと、会場の事前準備、終わってからの後片付けなどを若い人たちともに行うなど、地域からはクラブの存在が大変重宝がられているところではあります。

そして、年1回ではありませんが、区主催の敬老会では子どもクラブも参加し、高齢者へ感謝やお祝いのご挨拶、歌や踊りの披露で励まされ、クイズなどを一緒に興じたこと、そのときはばかりは幼心に戻った気持ちになります。年末には子どもたちともちつき大会を行い1年を締めくくっています。

これからも、子どもたちや地域の人たちとの交流を続け、会員が健康であることを願っています。



### 3つの会員増強運動

1. 「勧誘から始めよう！」－会員一人ひとりが勧誘の担い手です－
2. 「クラブでPRしよう！」－知られていますか、あなたのクラブ－
3. 「クラブをつくろう！」－すべての地域にクラブの設置を－



# 老人クラブPR事業

～老人クラブの活動を募集します！～

老人クラブの皆様、PR事業の募集に数多く投稿していただきありがとうございます。

選定委員会において決定された活動を佐賀新聞に掲載予定となっています。

皆様、お楽しみに !!

## 老人クラブの活動を募集します!



みなさんが老人クラブで取り組んでいる活動の中で、

- ・ 広く多くの方に知ってほしい活動
- ・ 他の老人クラブにはない独自の活動・面白い活動
- ・ 長年、伝統的に取り組んでいる活動

などを、ぜひ応募してみませんか。

応募のあった中から、特色ある老人クラブの活動を選んで、新聞紙面で紹介します!





**応募要項**

**募集期間** 9月30日(日曜日)まで

**応募後の流れ** 選定委員会にて選定された老人クラブを、新聞紙面で紹介します。(3件程度を予定)

**応募方法** 裏面の応募用紙に必要事項を記載し、活動の内容が分かる写真等を併せてお送りください。

**留意事項** 個人での活動ではなく、老人クラブとして取り組んでいる活動が対象です。応募用紙1枚につき、1つの活動を応募できます。応募いただいた書類などは返却できませんので、ご了承ください。

**応募先** 一般社団法人佐賀県老人クラブ連合会 TEL 0952-33-3520  
(問い合わせ先) 840-0804 佐賀市神野東2丁目6-1(佐賀県住宅生活サポートセンター内)

## 県警安全サポート情報 第7号

平成30年7月20日  
佐賀県警察本部

# 西日本豪雨災害に便乗した 悪質事犯に要注意!!

公的機関等をかたり「被災地支援のために寄付して下さい。」


被災地の身内を装う

義援金等装った詐欺



不審な電話等があれば、  
**110番もしくは最寄りの警察署**  
へ通報してください

つければよ 一家に一台 迷惑防止電話



# 注意喚起

老人クラブ  
見守りサポーターの心得  
詐欺に注意! みんなで高齢者の被害を防ごう!



伝える

気にかける

つなげる

# 老人クラブ 3つの保険 〈掛金・補償内容〉

## 傷害保険

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。

- ① 対象：老人クラブ会員に限ります。年齢制限はなく、いつでも加入できます。(1人1口加入)  
ただし、加入手続きは所属老人クラブの保険担当者に取りまとめる団体傷害保険です。
- ② 保険期間：掛金払込日の翌月1日から1年間
- ③ 補償範囲・掛金タイプ  
「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」の6タイプから選択してください。

### 1 24時間型

〈クラブ活動中(往復途上<sup>(注3)</sup>を含む)・クラブ活動中以外を問わず〉  
日常生活全般(24時間)のケガを補償します。

クラブ活動中のケガの場合は、(白地) + (薄いグレー) の合計 (黒色) の保険金額が支払われます。  
クラブ活動中以外のケガの場合は、(薄いグレー) のみの保険金額が支払われます。

| 年間掛金                          | 10,000円   |             | 5,000円    |             | 3,500円    |             |
|-------------------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| ケガをした時の状況                     | 活動中のケガの場合 | 活動中以外のケガの場合 | 活動中のケガの場合 | 活動中以外のケガの場合 | 活動中のケガの場合 | 活動中以外のケガの場合 |
| 死亡保険金                         | 170万円     | 217万円       | 85万円      | 109万円       | 45万円      | 91万円        |
|                               | 387万円     |             | 194万円     |             | 136万円     |             |
| (注1) 後遺障害保険金                  | 170万円     | —           | 85万円      | —           | 45万円      | —           |
|                               | 170万円     |             | 85万円      |             | 45万円      |             |
| (注2) 入院保険金日額<br>(1事故につき30日限度) | 4,000円    | 2,280円      | 2,000円    | 1,140円      | 1,000円    | 950円        |
|                               | 6,280円    |             | 3,140円    |             | 1,950円    |             |
| 通院保険金日額<br>(1事故につき30日限度)      | 2,600円    | 1,700円      | 1,300円    | 850円        | 650円      | 600円        |
|                               | 4,300円    |             | 2,150円    |             | 1,250円    |             |

※「24時間型」の職種級別Aは無職・事務職(傷害リスクの低い職業)等です。B(傷害リスクの高い職業)については、下記をご参照ください。

**ご注意**

- 職種級別Bに該当するおもな職種
  - ・「自動車運転者」、「建設作業者」、「農林業作業者」、「漁業作業者」、「採鉱・採石作業者」、「木・竹・草・つる製品製造作業者」(以上、6職種)
  - ・上記に該当する方は、保険金額が変更になります。
  - ・詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問い合わせください。

### 2 活動型

〈クラブ活動中(往復途上<sup>(注3)</sup>を含む)〉  
のケガを補償します。

クラブ活動中のケガの場合は、下表の保険金額が支払われます。  
クラブ活動中以外のケガの場合は補償されません。

| 年間掛金                          | 2,000円    | 1,000円    | 500円      |
|-------------------------------|-----------|-----------|-----------|
| ケガをした時の状況                     | 活動中のケガの場合 | 活動中のケガの場合 | 活動中のケガの場合 |
| 死亡保険金                         | 170万円     | 85万円      | 45万円      |
| (注1) 後遺障害保険金                  | 170万円     | 85万円      | 45万円      |
| (注2) 入院保険金日額<br>(1事故につき30日限度) | 4,000円    | 2,000円    | 1,000円    |
| 通院保険金日額<br>(1事故につき30日限度)      | 2,600円    | 1,300円    | 650円      |

**ご注意**

- ・クラブ活動とは、各クラブで予め企画、実行したものを指します。
- ・「活動型」に職種級別はありません。

※注1 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。(後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の死亡・後遺障害保険金額の4%~100%が支払われます。)  
※注2 手術保険金のお支払額は、入院中以外(外来)は、入院保険金日額の5倍または入院中は、10倍となります。  
※注3 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、活動場所までの通常経路を指します。

## 3

## 賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対象：老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ② 保険期間：毎年10月から1年間
- ③ 掛金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④ 補償：支払限度額1億円



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

TEL.03-3597-8770 FAX.03-3597-8767

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三クビル1階102号  
〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768  
〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。  
「老人クラブ傷害保険」  
■活動型：老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険、  
■24時間型：総合生活保険(傷害補償)  
「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」  
ご加入にあたっては、必ず「老人クラブ3つの保険ご案内パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

18-T02023 平成30年6月作成 ㊟

## 平成30年度 佐賀県老人クラブ指定旅館契約一覧

|     |                       |                     |                      |
|-----|-----------------------|---------------------|----------------------|
| 佐賀県 | 旅館 初音 荘<br>(嬉野市)      | 光 陽 閣<br>(嬉野市)      | ひぜん祐徳温泉<br>(鹿島市)     |
|     | 伊万里温泉<br>(伊万里市)       | 吉野ヶ里温泉<br>(上峰町)     | 大町温泉<br>(大町町)        |
| 福岡県 | 桑之屋<br>(うきは市)         | つるき荘<br>(うきは市)      | 甘木館<br>(朝倉市)         |
|     | 原鶴グランドスカイホテル<br>(朝倉市) | かんぽの宿柳川<br>(柳川市)    |                      |
| 長崎県 | 雲仙いわき旅館<br>(雲仙市)      | 有明ホテル<br>(雲仙市)      | 長崎ブルースカイホテル<br>(長崎市) |
|     | サムソンホテル<br>(平戸市)      | Alega 軍艦島<br>(長崎市)  | 雲仙みかどホテル<br>(島原市)    |
|     | ホテル南風楼<br>(島原市)       | 東洋九十九ベイホテル<br>(島原市) | 平戸オランダ商館<br>(平戸市)    |
| 熊本県 | 荒木観光ホテル<br>(熊本市)      | 旅館 金 時<br>(阿蘇市)     | つかさの湯<br>(玉名市)       |
|     | ホテルセキア<br>(南関町)       |                     |                      |
| 大分県 | 天 龍 荘<br>(日田市)        |                     |                      |

### 会員章を胸に活動の輪を広げて

老人クラブ会員章は、会員一人ひとりの意欲とクラブの誇りを示すシンボル。

そして仲間、連携のしるしです。

あなたも会員章を胸に、地域の担い手としていきいきと輝きながら、クラブ活動を広げていきましょう。

**会員章 1個 1,000円**

**県老連事務局で取り扱っています**

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

